



http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/nakatane-h/top.html

Eメール nakatane-h-ss@edu.pref.kagoshima.jp

令和3年3月16日発行

これまでのこと これからのこと

校長 河野正寿

いわゆる「コロナ禍」のため、予定した行事や学習活動の多くは中止や延期、変更などの対応を行いました。中でも運動発表会や学習発表会、なかようチャレンジなど学習の成果を発揮する場面では、参観者からたくさんの応援や称賛をいただくことができました。参観を保護者・家族に制限することが多く、地域の方々の参観の機会は減りましたが、読み聞かせ会や校外学習、農園管理など、本校教育活動への多大な協力を、本年度も多くいただいていることに、厚くお礼申し上げます。

高等部屋久島支援教室を屋久島高校内に開設して3年たち、初めての卒業生を送り出すこととなります。一人だけの支援教室一期生ですが、今後の活躍を期待したいです。

さて、本校校舎の最も古い棟は設置後50年ほど経過しています。老朽化と狭隘化等のため、来年度から大規模な改築工事が始まります。解体と設置を繰り返すローリング方式により、校舎の一部を除き改築されます。すべて完成するのは令和11年度。長期に渡る工事となりますが、まずは2年後完成予定の新体育館、そして令和7年度供用開始の新プールと待望の自校給食を楽しみにしたいと思います。今後は学校生活・学習活動に可能な限り影響が出ないようにすることや、安心安全の確保を図ることなど工事に伴う諸課題解決に取り組んでいきます。

【屋久島支援教室】

屋久島支援教室では、屋久島高校の協力をいただきながら、屋久島高校の行事や教科（音楽、家庭、保健体育）の授業と一緒に受ける「共同学習」に取り組んでいます。授業中もお互いに声を掛け合い、協力しながら学習に取り組んだり、休み時間なども楽しく会話をしたりと、充実した時間を過ごしています。支援教室の生徒にとっても、より多くの生徒や先生方と交流することで良い刺激となり、お互いの相互理解につながっています。



【小学部】「学習発表会」

小学部は、劇「ふしぎの国のアリス」を発表しました。音楽が得意なお花グループ、学習が得意な帽子屋グループ、運動が得意なトランプグループに分かれて、日頃の学習の成果を発表しました。目標に向かって練習を重ねることで、少しずつ声や動きが大きくなり、堂々と発表することができるようになりました。みんなで協力して、準備や練習を頑張った子どもたち。大きな拍手をもらい、笑顔いっぱい幕を下ろすことができました。



【中学部】「校内販売会」

2月2日（火）に高等部と合同で校内販売会を開催しました。自分の仕事内容やレジアプリの使い方、友達との連携の仕方等を確認し、練習を行っていたこともあり、それぞれの生徒が自信をもって販売活動に取り組むことができました。接客の態度や金銭の管理、働く喜び等、たくさん学ぶ機会となりました。



【高等部】「鹿児島県特別支援学校技能検定」

1月14日、19日に鹿児島県特別支援学校技能検定の清掃部門を本校で実施しました。14日はビギナーコース、19日はビルメンテナンス協会から審査員をお招きし、チャレンジ・プロフェッショナルコースの審査を行いました。本年度は、屋久島支援教室の生徒も参加し、多くの生徒が挑戦しました。当日は緊張感が漂う中、練習してきた道具の使い方や清掃手順を思い出しながら審査に臨む姿が見られました。全員が目標にしていた級位の認定証をいただき、充実した検定となりました。身に付けた技能を生活場でも生かせるよう、今後も高等部みんなで取り組んでいきます！



【令和2年度 なかよう職員の誓い】

守ります 服務規律と この笑顔
グループウェア活用で 作ろう 「私の時間」

【地域支援係】

地域における特別支援教育のセンター的機能として、今年度も熊本地区の保育所、幼稚園、こども園、小・中・高等学校に向向き、発達等に関する巡回相談を行いました。

相談の中では、発達障害等に関連する学習面、行動面など、子どもたちのつまずきに関する内容が多く出されました。子どもたちのつまずきの背景を大人が理解して関わられるように、子どもの見方や障害理解について情報を発信し、支援を行いました。

また、例年行っている「なかよう夏季セミナー」は、今年度は感染症拡大防止のため中止となりましたが、「ボランティア養成講座」「ひまわり相談」を実施することができました。

【研修係】

1月29日、「なかよう公開授業と研修会」を開催しました。小・中学部の公開授業及び授業研究会、特別支援教育室指導主事の有田先生による講演（荒天によりオンラインでの実施）等、有意義な時間となりました。

なお、今年度は、「夢に向かって挑戦する子どもを目指したカリキュラムの確立」を主題とした研究の1年目です。「夢応援シート」や「単元（題材）評価・改善シート」の作成と活用、一人一授業実践及び授業研究会等の取組が子どもたちの夢につながるように、現在、振り返りやまとめを行っています。



【芸術鑑賞教室】

1月28日（木）に全校児童生徒を対象とした芸術鑑賞教室が開催しました。当日は種子島ウィンドアンサンブルの方3人に来ていただき、子どもたちが大好きな童謡やアニメの曲、ジャズなどを演奏していただきました。演奏の中盤からは本校職員も一緒に演奏し、子どもたち手拍子で盛り上げてくれました。

本年度は芸術鑑賞の機会をあまり設けられませんでした。今回の生の演奏に触れる経験は、休日や、卒業後の余暇について考える良い機会になったのではないかと思います。



鹿児島県立中種子養護学校

〒891-3604 鹿児島県熊毛郡中種子町野間 6584-4

TEL: 0997-27-2818 FAX: 0997-27-0167

